

一級の程度は常用漢字を含めて約六千字の漢字を読み、その大体が書けることですが、実際の出題は（二から十）までの大間に分かれ読み・書き取り・国字語選択書き取り・四字熟語・熟字訓当て字・熟語の読み一字訓読み・対義語類義語・故事諺・文章題等二百問内外に答を書かなければならず、考えている暇はなく反射的に解答というわけです。次に、その対策は、①常用漢字一九四五字の読み書きを習得すること。②毎朝、新聞の

漢検一級受験とその対策

痛・発熱等を起こします。最も重要な予防策は十分な手洗いとうがいです。またノロウイルスは熱に強い特徴から特に二枚貝等は十分加熱（摂氏85度1分以上）してから食べるようになります。汚物はマスクや手袋を着けて処理し、拡散を防いでください。逆性石鹼

③過去十年間の一級・準二級の問題を徹底的に復習すること。
④就中書き取りに重点をおき、その漢字の輪郭が脳裏に浮んでくるまで紙に書くことです。「目には青葉 山時鳥 初鰹」と、新緑の季節となりましたが漢字の勉強は今日も続きます。尚、合格は二百点満点で八割以上とれば合格です。

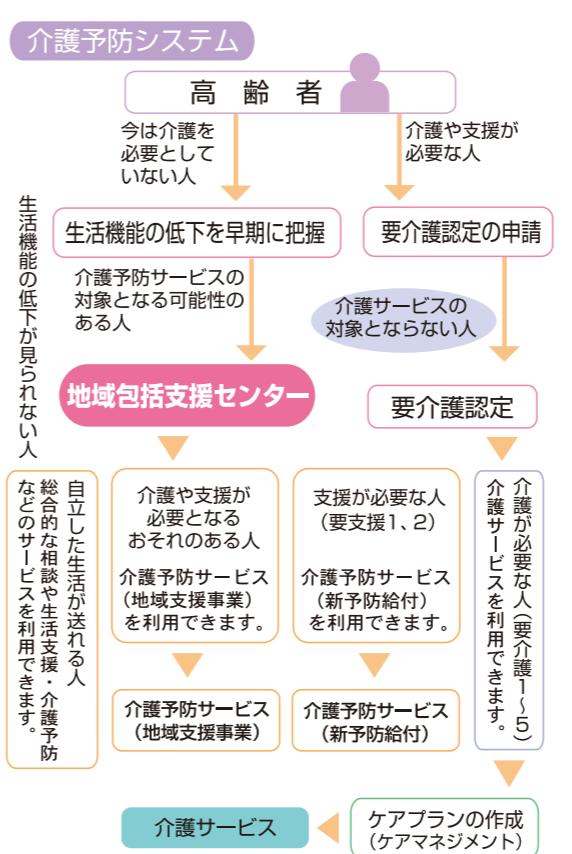


A 収入により異なりますが、7万

ノロウイルスによる感染性胃腸炎は一年を通して発生しています。手指が特に冬季に流行します。食品や食品を介して口から感染し、人の腸管で繁殖し、嘔吐・下痢・腹痛・発熱等を起こします。最も重要な予防策は十分な手洗いとうがいです。またノロウイルスは熱に強い特徴から特に二枚貝等は十分加熱（摂氏85度1分以上）してから食べるようになります。汚物はマスクや手袋を着けて処理へ、

ノロウイルス感染への対応

特集 1



平成18年4月に介護保険制度が改正され、予防重視型システムへの転換が行われました。秋田市においては、平成19年4月から実施され、今まさに新しいシステムが幕を開けたところです。この新システムは、これまで要支援 要介護1 といった軽度要介護状態の方が、できるだけ介護が必要にならないよう、また、介護の必要な状態が少しでも改善されることを願い「新予防給付（介護予防サービス）」として創設されました。

具体的には介護認定調査を受けて、要支援1、要支援2と認定

された方が介護予防サービスの利用対象者となり、利用のために介護予防サービス計画を作成することになります。この計画は原則、地域包括支援センターが作成します。この計画の作成に当たっては、利用者自身が「今後どのような生活を送りたいか」「そのために自分には何ができるか」等の目標を持ち、それを計画作成者やサービス提供事業者と共有することが大事です。その上で介護予防通所介護やリハビリテーション施設においてレクリエーションや創作活動を行ったり、施設によつては運動機能向上、栄養

改善、口腔機能向上等のサービスを選択することも可能になります。

に引き続き今回も歓迎会に向けて、先輩利用者達が看板・ポスター!

ウェルビューいすみ 交流プラザ

行事予定（6月～3月）

- 松若流すみれ会 6月28日
 - フラダンス「グランマーズ」 7月11日
 - 聖靈高校ハンドベル 7月19日
 - 秋田市竿燈まつりに「いづみ竿燈会」参加
..... 8月3日～6日
 - みんなの運動会 9月15日
 - コールマリア合唱 10月中旬
 - 和洋高校郷土芸能の民謡と踊り 11月28日
 - ピオラ・バイオリン・ピアノの演奏 12月中旬
 - 秋田大附属中吹奏楽演奏会 1月上旬
 - 秋田ヤートセ「わけもん」 2月中旬
 - マジックショー 3月中旬

社会福祉法人 いすみ会「理念」

- 1 私たちは利用者や家族の気持ちを尊重し、ニーズに応えられる施設をめざします
 - 2 私たちは豊かな知識を身につけ、質の高いサービスを提供できる施設をめざします
 - 3 私たちは地域とともに力を合わせ、地域福祉に貢献できる施設をめざします

見合わせながら春の味を、たっぷりと味わいました。夏や秋には、支援ハウスの方や、通所センターのお兄さん・お姉さんと一緒に育てた畑の野菜を使って、調理をします。季節の食材などを使って自分たちで作ることで、「食べたいな」の気持ちがふくらんだり、食べたいもの好きなものが増えるようになります。そして調理を楽しむ中で、身近なおいしく食事ができるようになります。

新利用者の保護者・各学校の先生方・支援ハウスの方々の参加を頂き、総勢90名で、4月11日、入所歓迎会が盛大に行われました。昨年、



いずみ竿燈会の元気な太鼓で
新利用者の方々を歓迎！

通所センター

7

明るく楽しいウェルビュースみでの生活を築いていきましょう。

に引き続き今回も歓迎会に向かって、先輩利用者達が看板・ポスター・式次第を作成し、手作りの会となっていました。そして、会のしめくくりには、今年の竿燈まつりに参加するため練習を重ねている利用者と職員による祝い太鼓も披露されました。このように、大勢の人達のお祝いの言葉とあたたかい励ました。新利用者も安心して、気持ち良く新しいスタートがきれだと感じました。これからも、みんなで